

平成27年度第1回岡山県FM連絡会議（地域会）の開催報告について

平成27年度第1回岡山県FM連絡会議を、平成27年6月5日（金）、笠岡市役所において開催し、開催地の笠岡市のほか、県内15自治体から40人が参加しました。

まず第1部では、「『固定資産台帳』と『公共施設等総合管理計画』」と題し、一般社団法人地方公会計研究センター理事の青木孝憲氏から、新たな地方公会計制度導入の必要性や公共施設マネジメントとの関連性について、ご講演いただきました。

第2部では、参加各自治体がそれぞれファシリティマネジメントの取組状況について紹介するとともに、今後の進め方や現在直面している課題などについて、意見交換を行いました。先進的な取組について情報を共有するとともに、共通する課題なども浮かび上がり、活発な情報交換がなされました。

当連絡会議も4年目を迎え、自治体の枠を越えたノウハウの共有や、自治体相互の協力も図られつつあります。今後、更に自治体間の協力関係を深め、効果的なファシリティマネジメントの推進を図っていくつもりです。

なお、次回は平成27年10月に、苫田郡鏡野町を会場地として開催する予定です。

